

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市会議員団
2008.2.6号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail:info@jcp-yokohama.com
<http://www.jcp-yokohama.com/>

2008年度 市民に冷たい一方で 横浜市予算 大型開発に大盤振舞い

横浜市が先月末に発表した2008年度予算案では、一般会計は1兆3,599億円(前年度比2.2%増)で、市税収入は7,354億円と、最近10年で最高となった昨年度を45億円上回っています。予算案は、住民の福祉と暮らしを守るという自治体本来の仕事に背をむけた内容です。主な特徴をあげると…

相変わらずの福祉、教育への冷たさ

敬老バスの約3割の負担増、医療・福祉施設上下水道料減免の全廃、市立病院等分べん介助料の値上げ、市立高校授業料の値上げなど目白押しです。学級運営が困難な低学年学級への非常勤講師は40人増の100人配置はありますが、30人以下学級の実施にむけての検討はしません。

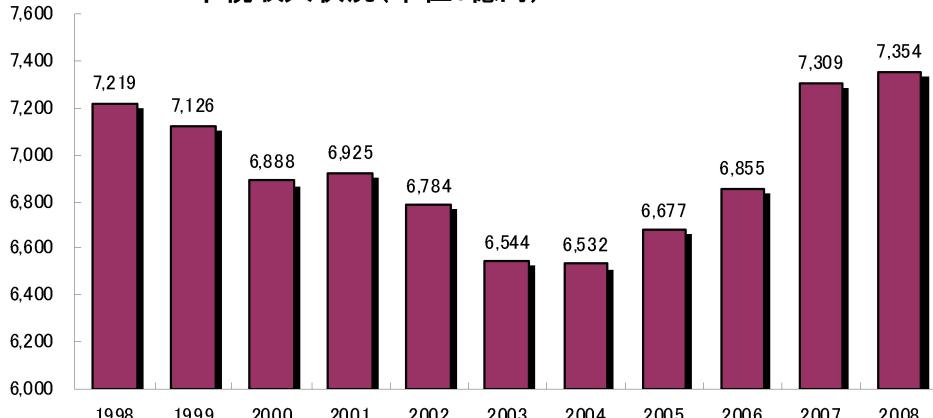
民営化路線は留まるところなし

市立保育所の民間移管、学校給食調理と家庭



ごみ収集の民間委託、PFI事業の推進に加え、今年度からは区役所の窓口戸籍電算業務に民間参入を実施します。

市税収入状況(単位:億円)



進出企業や大開発には大盤振る舞い

京浜臨海部・みなとみらい21地区などへの進出企業への助成金交付事業に12億円、横浜環状道路等整備に68億円、スーパー中枢港湾関連に94億円のほか、国の仕事である羽田空港の再拡張事業には19億円を無利子貸付です。

その一方で「生活密着型」の公共事業は削り、公営住宅整備予算は3年連続削減で08年度は67億円、公園・河川・下水道の各整備事業も前年度比1割の総額72億円もカットです。

地球温暖化対策に12億円、メニューは多彩

浄水場の太陽光発電等の設備費が大半を占めています。CO₂排出量の8割は企業・公共部門からですが、企業には自主計画まかせです。緑の保全に力点を置くとしていますが、瀬上の森、池子の森などの行く末が心配されます。

日本共産党横浜市会議員団は、市民の暮らしを応援する予算にするために、予算議会では予算組み替え提案も行い、363万市民の切実な要望を実現するために、力を尽くします。

テレビ座談会

予算市会の焦点

河治民夫議員が
出演します

2月16日(土)

午後7時~8時25分

TVKテレビ

ぜひご覧下さい!